

備前市における  
ICT機器の活用状況  
～フューチャールームの実践～

令和3年4月20日（火）

備前市教育委員会

# 備前市のICT整備状況

## 〈教室〉

### 【ハード】

- 1人1台タブレット端末
- デスクトップパソコン
- 教材提示装置
- 大型テレビ
- プロジェクタ（天付き）

### 【ソフト】

- 授業支援ソフト
- 指導者用デジタル教科書
- Office系ソフト
- デジタルドリル教材  
（AIドリル検討中）

# 備前市のICT整備状況

## 〈フューチャールーム〉

### 【ハード面〈基本〉】

- デスクトップパソコン
- プロジェクタ（ワイド）
- プロジェクタ付きスクリーン（3台）
- 可動式机・椅子

# 備前市のICT整備状況

## 〈フューチャールーム〉

【基本 +  $\alpha$ 】 備前市立日生西小学校の場合

○机（電動可動昇降 + プロジェクタ投影）

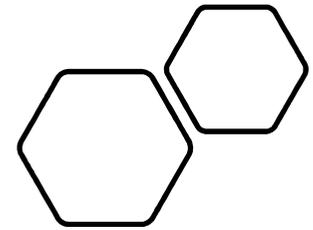
→低学年から高学年まで対応

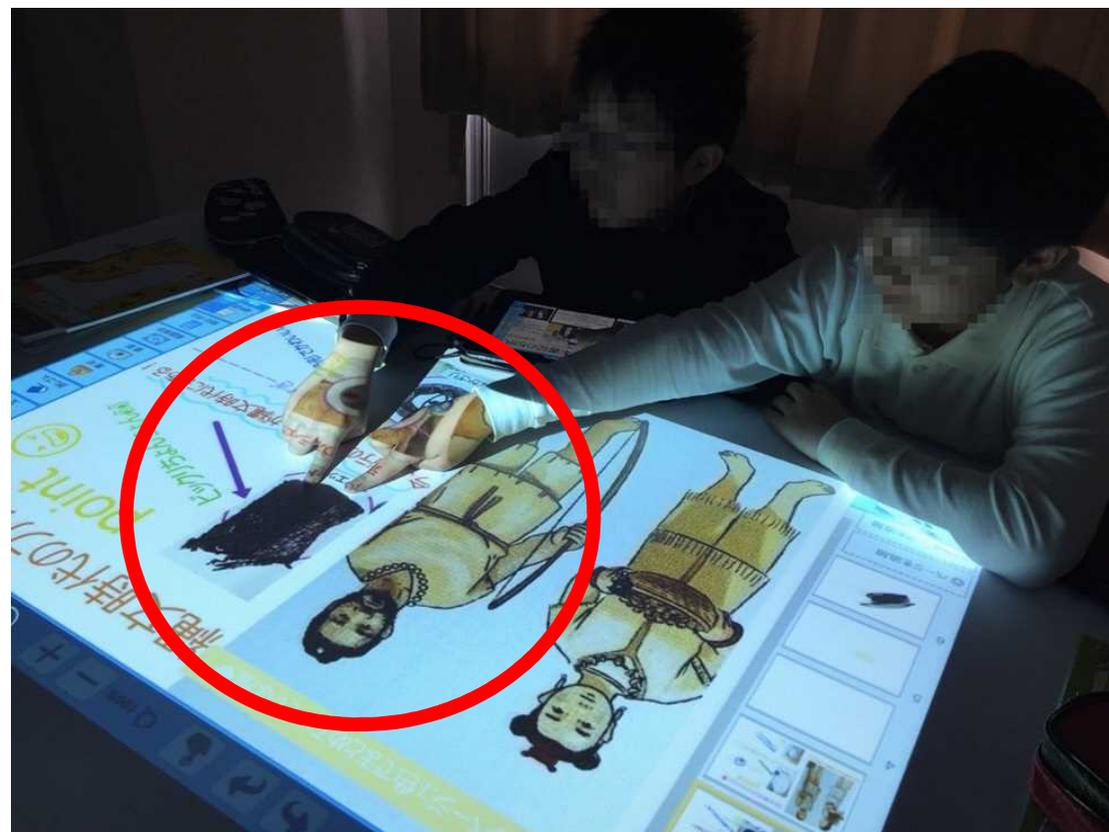
○可動式椅子

○コンセント床下

→安全面への配慮

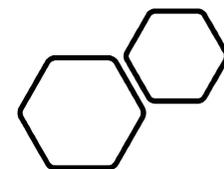


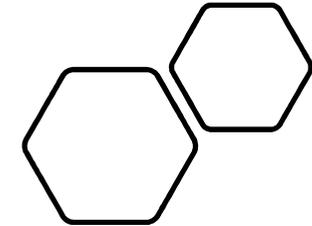




## 【発表を聞く】

○前で発表している時に、  
それぞれの机にも同じ画面を投影

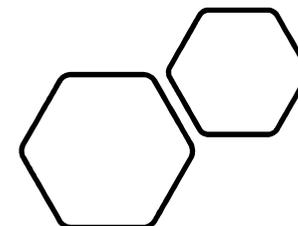
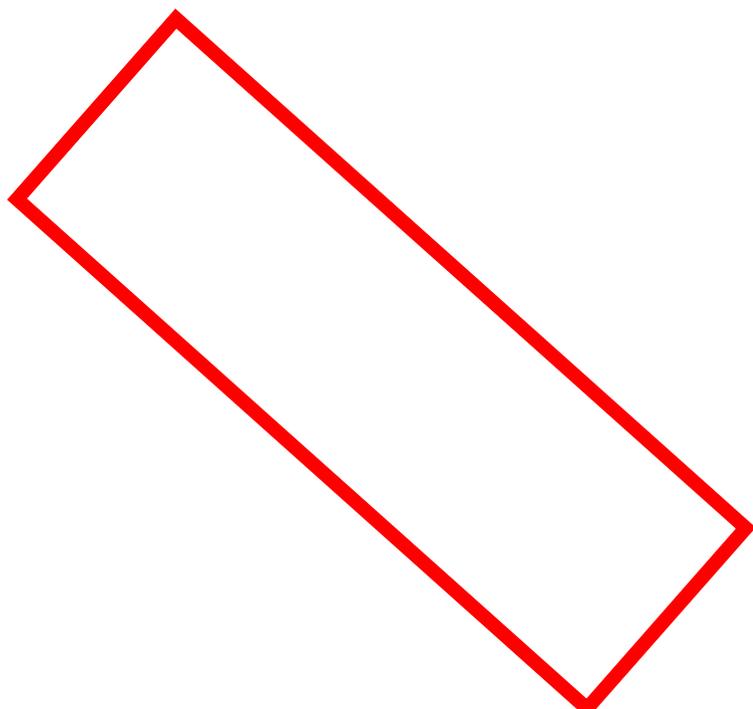




### 【操作する】

○投影されたものに書き込む

・ 2つの棒グラフの重なりから分かることを考える



【拡大提示する】

○投影されたものを見ながら、作業する

・文章と絵の対応を考える場面

A photograph of a classroom or meeting room. In the center, a white projector sits on a white table. The room has light-colored wooden floors and several white chairs with orange and blue seats. A large, semi-transparent blue and red rectangular overlay is positioned in the foreground, containing the text '投影部分' and '作業部分'.

投影部分

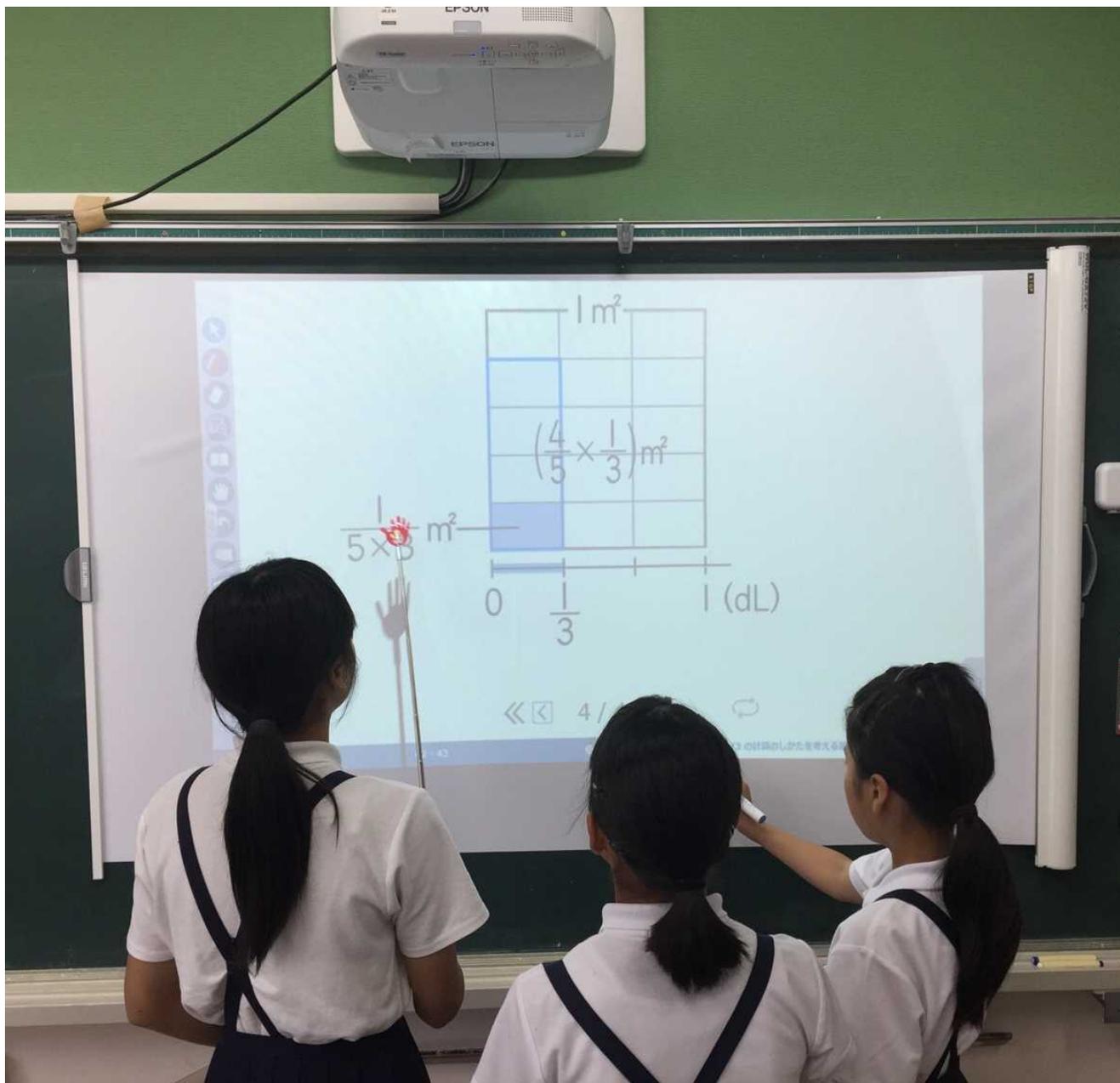
作業部分



タブレット端末でもできる

投影先	1カ所 大型TV・PJ	複数カ所 大型TV・PJ	全員 TPC
視線の共有	同じ所に 注目できる	焦点化する工夫をすれば 同じ所に注目できる	
特徴	遠い 大きい	近い 大きい	近い 小さい
	全員が 同じ場所に 注目しやすい	画面を中心に 会話が 生まれやすい	即時的に 個人の考えを 反映できる

「近くで、大きい」と、会話は進む



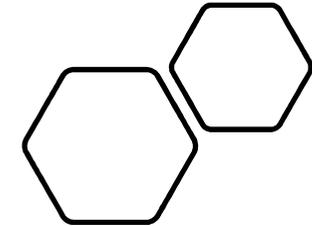
【デジタル教科書】の  
アニメーション機能を  
提示している



自力解決をしていた  
子どもたちが集まって  
会話を始める



考えがまとまったら  
自分の席に戻っていく



## 【情報整理する】

○投影されたものを操作しながら、情報を整理する

- ・社会科単元内のキーワードを時代ごとに整理する

「近い・大きい」で、会話は進む！が…

児童生徒の特性に左右されることが大きい

例：自分の意見を**言葉**で表現しにくい

**タブレット端末 = 「オープン化されたノート」**

○教師が意見を拾い上げる

- ・発言をさせるわけではなく、考えを拾い上げる
- ・「そういうこと？」で満足

**選択肢があることによる広がり**

# 備前市のICT整備状況

## 【情報の提示・保存】



大型TV

電子黒板

ヒント提示

プロジェクト

友達の考え

タブレット

自分の考え

問題提示

## 【情報の提示・保存】

	アナログ	デジタル
メリット	<ul style="list-style-type: none"><li>○意図を反映しやすい</li><li>○いつでもどこでも</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○必要な情報を必要なタイミングで</li><li>○保存・共有がしやすい</li></ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"><li>○保存・共有しにくい (期間・場所)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○投影先 (TV, PJ) の有無に左右される</li></ul>

〈未来の教室における視点〉

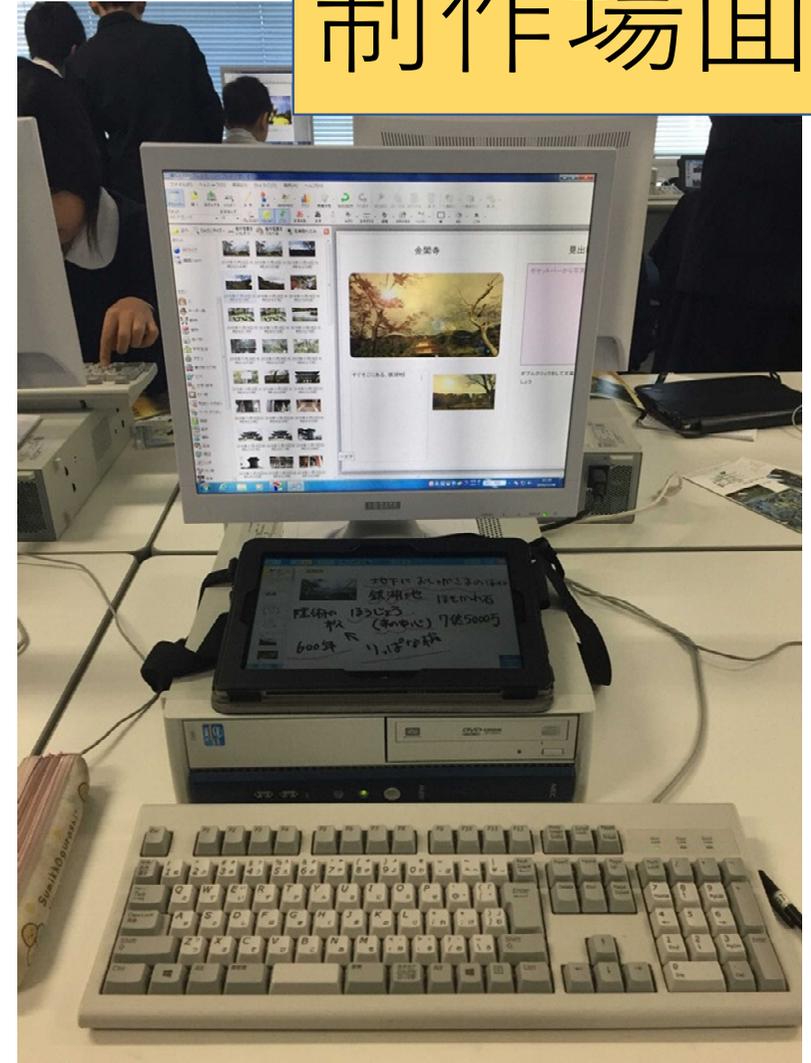
「**児童生徒も選択できる** 投影先の**複数確保**」

PCルームで、リーフレット作成



修学旅行で、写真撮影・メモ

制作場面





## 【課題】

- 集団と個の切り替え
  - ・ 自力解決
  - ・ テスト など
  
- 掲示物（アナログ）
  - ・ ポスター
  - ・ 通信（学校・学級）
  
- 姿勢
  - ・ 半身の体制の維持

特別教室「フューチャールーム」  
を普通教室として使おう！

